

鳥取県 高校入試情報

令和7年度鳥取県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問構成、問題数について
 - 大問数は例年通り5問。
 - 小問数とリスニング問題数、英作文の問題数ともに昨年と同じ。
- 出題傾向について
 - リスニングは、絵や文を選ぶ問題のほかに、放送文を聞いて内容にあうように英文を書く問題が出題されている。
 - 大問4は昨年同様、資料を絡めた短めの英文読解問題が3題出題された。

★鳥取県の入試は、『英語の新研究』でバッチリ！

■ 英作文

・ここ数年、大問3が英作文の大問で、イラストの流れに沿った対話の補充英作文と、その対話のテーマに沿って自分の立場で答える自由英作文が出題されている。今年、自由英作文は「鳥取砂丘に行くときに持っていくべきもの」について、20語程度で書くというもの。

新研究で対策！

- 毎単元入っている「miniライティング」で、条件英作文や自己表現問題を練習できます。
- いろいろな形式の英作文問題を解くことができます。
- ・最新入試問題で、豊富な問題量。
- ・各単元A問題で英作文問題を出題。単元を追うごとにだんだん書く語数が増える構成。
- ・豊富な別解や誤答解説など、丁寧に詳しい解説が満載。(解説・解答集のマルつけコーナー)
- ・充実した英作文特集。(p.172～177)

■ 長文、対話文読解

・短い英文読解では、グラフを読み取り英文を完成させる問題や、資料と英文の条件に合うものを選ぶ問題など、資料を読み解く力が必要とされている。

・大問5の長文読解は例年通り読解力を問う問題が中心だが、今年は日本語記述の問題がなくなった。

新研究で対策！

- 毎単元入っている「miniリーディング」で、短めの読解問題に取り組みます。
- いろいろなテーマの長文、対話文問題を、たくさん解くことができます。
- ・最新入試問題で、豊富な問題量。
- ・3レベルに分かれた易→難の構成。(各単元のB問題)
- ・理解しやすい行間日本語訳。(解説・解答集)
- ・充実した長文、対話文特集。(p.178～187)

鳥取県の入試では、英作文の問題が多く、自由度の高い英作文も出題されます。身近なことに興味を持ち、自分の考えを英語でまとめる練習をしておきましょう。



★鳥取県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

【問題数】

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
大問数	5	5	5	5
小問数	30	31	29	29
リスニング	9	10	9	9
英作文	4	4	4	4

【問題形式】

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
リスニング	正しい答えを選ぶ問題	●	●	●	●
	絵や地図を使った問題	●	●	●	●
	メモ・グラフ・表を完成する問題				
	日本語[英語]で答える問題	●	●	●	●
	自分の考えを英語で書く問題				
英作文	和文英訳				
	条件英作文	●	●	●	●
	自由英作文	●	●	●	●
	絵を使った問題	●	●	●	●
	長文・対話文の補充英作文	●	●	●	●
長文・対話文	テーマ別 自由英作文	●	●	●	●
	その他の自由英作文				
	適語補充[選択]	●	●	●	●
	適文補充[選択]	●	●	●	●
	語形変化	●	●	●	
	並べかえ			●	●
	日本語記述	●	●	●	
英問英答	内容一致文選択	●	●	●	●
	内容一致文完成	●	●	●	●
	英問英答				

★新研究で出題した鳥取県の入試問題(令和7年度)

◆p.174 (英作文②問題2)